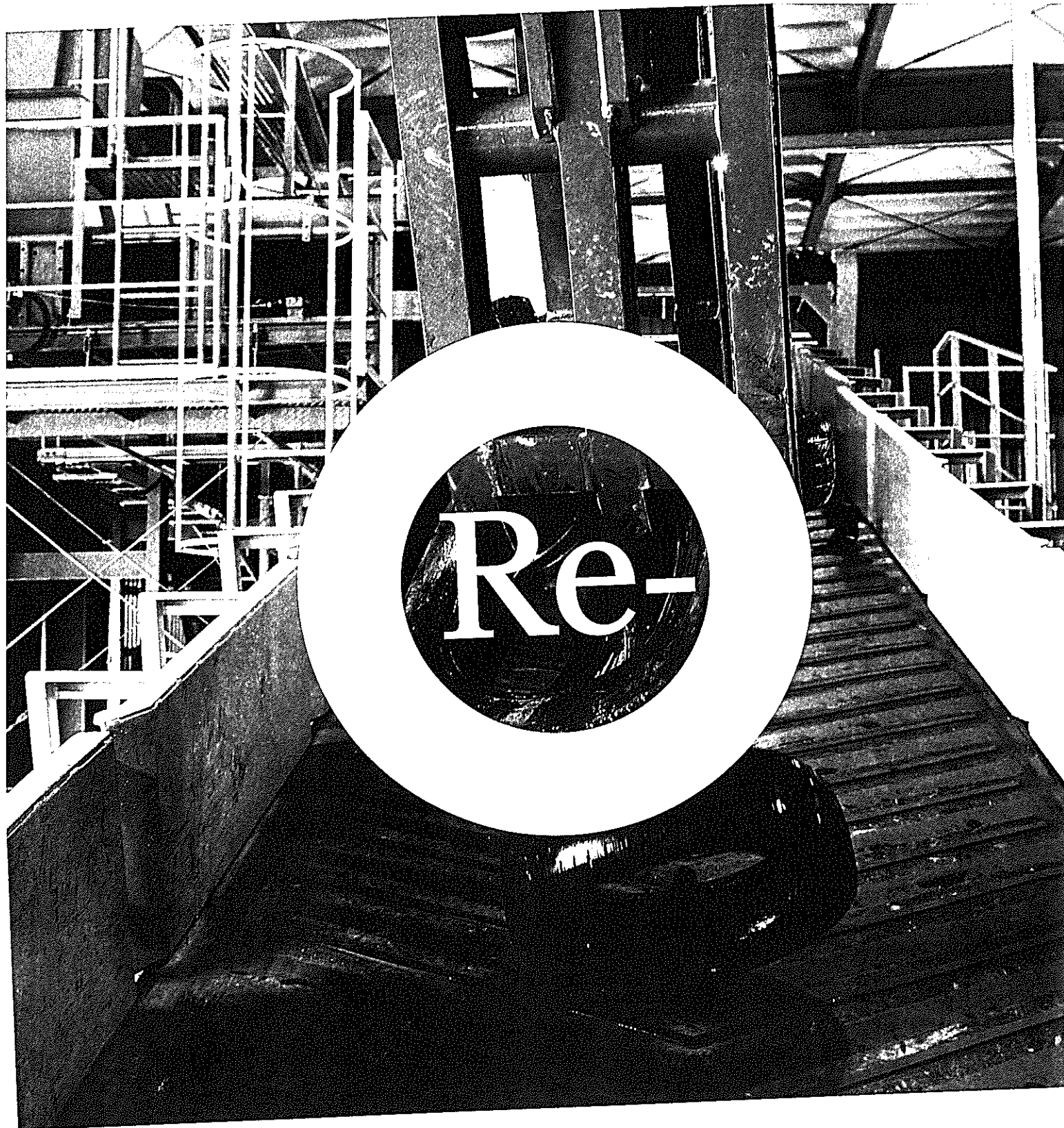


使用済みタイヤのこれからのカタチ



Kokubu Shokai Co., Ltd.

国分商会グループ案内



## 使用済みタイヤを新たな資源に変える

限りある資源をより有効に、クリーンに活かし、未来へと継承する。

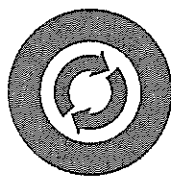
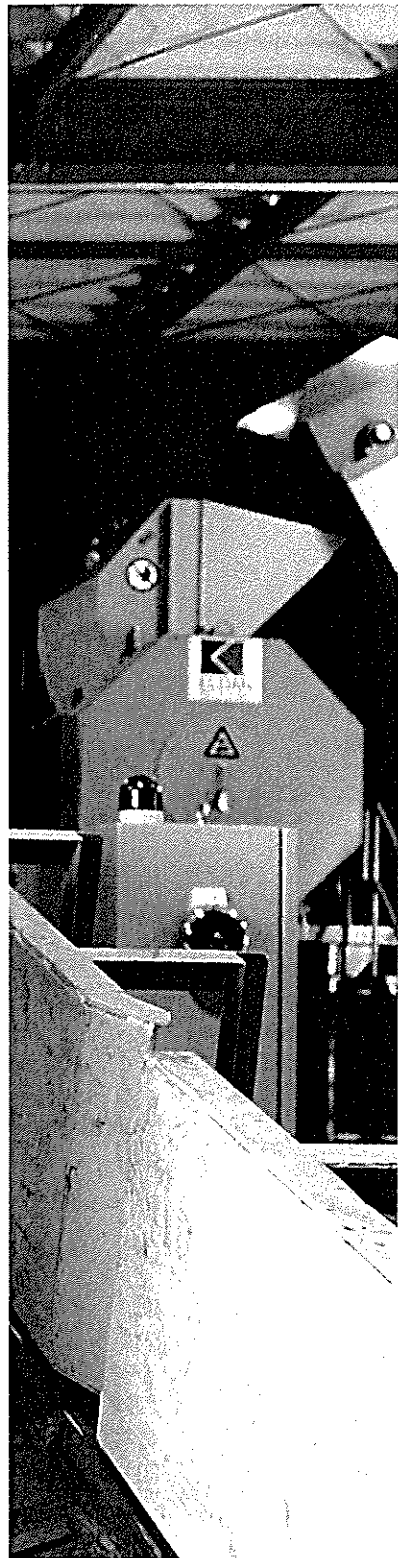
国際社会の一員として、いま日本に求められているもの。

それは、人々の暮らしを中心に、豊かに巡り続ける「循環型社会の構築」です。

私たち国分商会グループは、「環境保全と自然への配慮をめざす未来型企業」として、

使用済みタイヤのリサイクル事業を核に、

人々の生活に役立つ新しい技術と商品開発に挑み続けます。



## 再資源化

3Rのリサイクルで、循環型社会の構築に貢献



## 健全化

コンプライアンスを徹底し、より強い絆を築く



## 快適化

安らぎとくつろぎを、暮らしに取り戻す緑化推進



### 企業理念

1. 人間として、商人として「人づくり企業」で社会に貢献する
2. 地域の環境保全を通じて社会に貢献する
3. 顧客の満足を通じて社会に貢献する

## 環境保全に貢献する未来型企業をめざして

当社は、昭和51年の創業以来「人と人のきずな、信頼」を第一に、適正なりサイクル事業を推進してまいりました。3R(Reduce/Reuse/Recycle)を核に、使用済みタイヤを再生タイヤ・再生ゴム原料・代替燃料などの新たな資源に変え、全国のお客様にご提供。また世界40か国以上の顧客ネットワークを活かしてグローバルにタイヤ再利用事業を展開しております。さらに(株)国分グリーンファームを加えた「国分商会グループ」として体制を強化し、再生技術を活かした生活環境の整備に役立つ新商品の開発や、緑化を推進する農産物の生産などにも積極的にチャレンジしております。これからも私たちは、循環型社会、サステナブル社会の実現に貢献する未来型企業であり続けるため、研鑽を重ねてまいります。

代表取締役社長 椎名 仁郎

# 使用済みタイヤを通じて 社会に提案できることが私たちにはあります。

国分商会グループは優良廃棄物処理業者として、使用済みタイヤの収集・運搬から再生タイヤ・再生ゴム原料・代替燃料などを生成するリサイクル全般、そしてそれら製品の販売・貿易までを一貫して行います。また都市環境の改善を目指して、新しい緑化製品などを開発する(株)国分グリーンファームとの連携で幅広く社会に貢献いたします。

## 株式会社国分商会

### ●所在地

#### ◎本社/本社工場

〒360-0161 埼玉県熊谷市万吉2643-1  
TEL.048-536-1564 FAX.048-536-3019

#### ◎第二工場

〒360-0161 埼玉県熊谷市万吉3714-4  
TEL.048-537-1733

#### ◎東京支店

〒105-0004 東京都港区新橋3-7-4 赤レンガ通りビル6F  
TEL.03-5532-1313 FAX.03-3500-5234

#### ◎東北支店

〒989-1606 宮城県柴田郡柴田町大字船岡字大森1-17  
TEL.0224-55-3939 FAX.0224-86-4817

#### ◎東北工場

〒989-1606 宮城県柴田郡柴田町大字船岡字山田1-35  
TEL.0224-86-5733 FAX.0224-86-5761

#### ◎岩手出張所

〒028-7111 岩手県八幡平市大更第35地割63番39  
TEL.0195-68-7720 FAX.0195-68-7721

#### ◎北海道支店/北海道工場

〒066-0077 北海道千歳市上長都1034-9  
TEL.0123-40-0001 FAX.0123-40-0011

#### ◎タイヤサポートセンター

三芳営業所/岩槻営業所/札幌営業所

### ●ショップ

タイヤショップ マーク熊谷店/オートショップ マーク鶴ヶ島店/  
トラックタイヤセンター マーク

### ●事業内容

- ◎産業廃棄物の収集運搬及び処分業
- ◎再生ゴム原料の製造販売
- ◎各種タイヤ及び車輛
- ◎車輛エンジン部品等の仕入れ販売並びに輸出入業務
- ◎古物品の輸出入及び販売

●創業 昭和51年10月

●会社設立 昭和54年12月1日

●資本金 4,995万円

●従業員数 147名

●代表取締役社長 椎名 仁郎

●取引銀行 みずほ銀行、埼玉りそな銀行、熊谷商工信用組合  
三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、埼玉縣信用金庫

### ●工場処理能力

本社工場	20,790㎡	243.68t/日
第二工場	5,363㎡	288.00t/日
東北工場	9,029.34㎡	126.00t/日
北海道工場	15,430㎡	86.80t/日

合計処理量  
742.48t/日

### ●運搬車両保有数

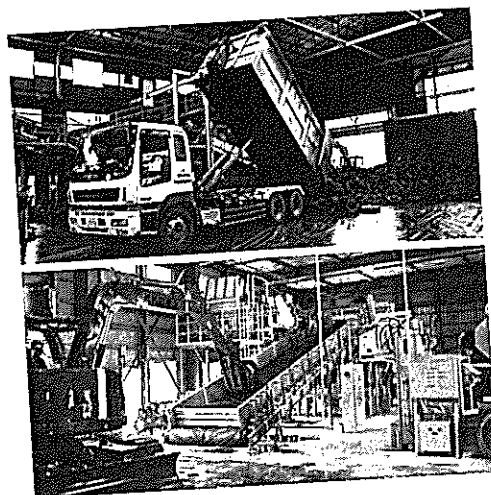
(2017年4月現在)

10t車	6台	3t車	3台
8t車	1台	2t車	14台
7t車	1台	1t車	3台
6t車	5台	バン	2台
4t車	20台	トラクタ	1台

車両総数  
53台

### ●主要取引先

太平洋セメント(株)/三菱マテリアル(株)/新日鐵住金(株)/日本製紙(株)  
/ (株)ブリヂストン/横浜ゴム(株)/東洋ゴム工業(株)/ブリヂストンタイヤ  
ジャパン(株)/ブリヂストン リテールジャパン(株)/ブリヂストン 生産財タ  
イヤソリューション関東(株)/ブリヂストン BRM(株)/群馬ビーエス(株)/  
ブリヂストンタイヤ高崎販売(株)/ダンロップタイヤ中央(株)/ダンロップタ  
イヤ関東(株)/ (株)ヨコハマタイヤジャパン/(株)トーヨータイヤジャパン/  
ブリヂストン建設タイヤ販売(株)/ヨコハマ建機タイヤサービス(株)  
他取引先 約3,000社 (敬称略順不同)





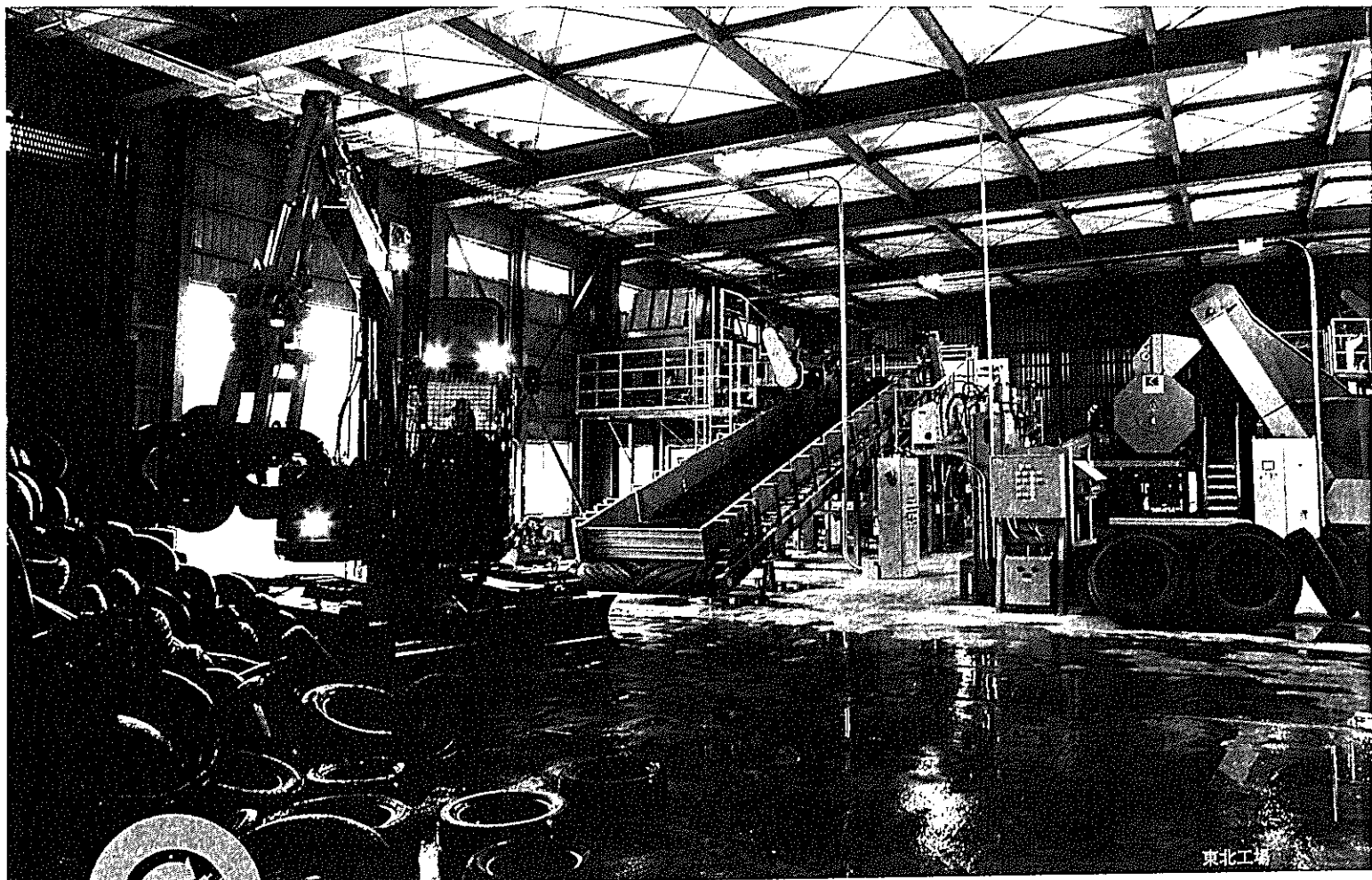
農業生産法人  
**株式会社国分グリーンファーム**

- 所在地  
 〒360-0161 埼玉県熊谷市万吉2710  
 TEL.048-536-7777 FAX.048-536-8778
- 事業内容
  - 農産物の生産・販売(米、天然芝生、ヒメイワダレソウなど)
  - 農機具や肥料の販売
  - 造園資材の販売
- 施工実績
  - 天然芝  
 個人邸、園庭、小・中・高・大学校庭、ゴルフ場、屋上緑化、ホテル、ラグビー場、撮影スタジオ 他
  - 人工芝  
 マンション屋上・ベランダ、結婚式場、商業施設、フットサル場、テーマパーク、スタジオ、園庭 他
  - ゴムチップ舗装  
 ゴルフ練習場、保育園アプローチ・ベランダ・園庭、公園、医療センター屋上、陸上競技用踏切板、マンション階段 他
- 会社設立 平成21年9月4日
- 資本金 1,000万円
- 従業員数 13名
- 代表取締役 池田 正信
- 取引銀行 埼玉りそな銀行

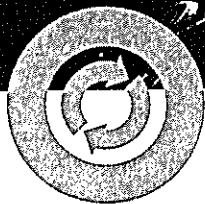


さまざまなニーズにお応えします  
 《各事業・拠点のご案内》

- 処分事業 P05~08
- 収集運搬事業 P07~09
- 選別事業 P06~08
- 台タイヤ買取事業 P07~08  
P10
- 仕入・卸売事業
- 貿易事業 P11
- 法人向け  
 タイヤサポート  
 メンテナンス事業 P11~12
- ショップ事業 P12
- 緑化事業・農業 P15~16



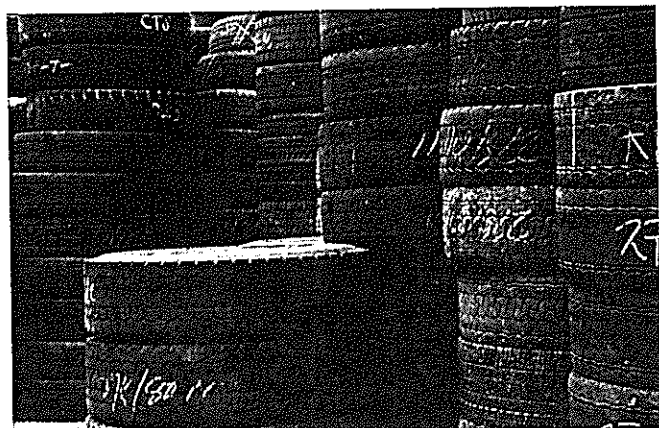
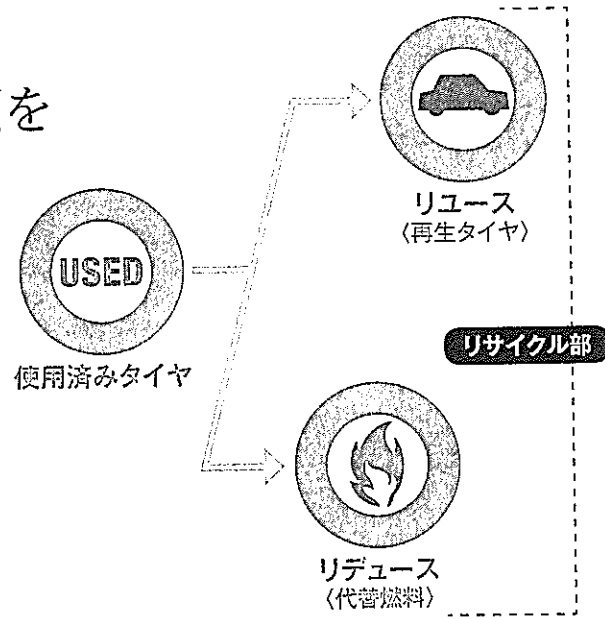
東北工場



# 再資源化

## リサイクル、それは限りある資源を未来へつなぐかけ橋

資源を再生・再利用し循環させていくリサイクルは、いまある豊かさを未来へと継承していくための大切なかけ橋です。環境を考えて、明日を見つめて私たちは本当に豊かな暮らしとは何かを自問自答しながら、より良いリサイクルを追求します。



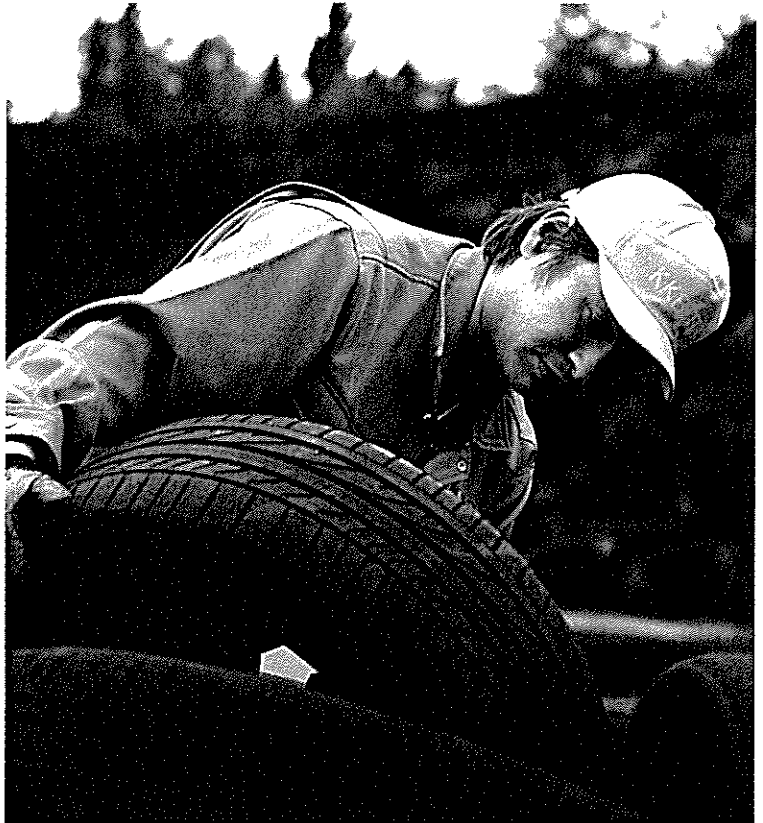
### 国分商会グループの3Rリサイクル

現在、日本における廃タイヤの総発生量は、年間約100万トン(1億本)といわれています。国分商会は、「ごみの発生を減らすためのリデュース (Reduce)」「繰り返し使う、再使用するリユース (Reuse)」「資源として再び利用するリサイクル (Recycle)」の3Rで、お客様より回収させていただいた使用済みタイヤを、新たな資源へと再生させます。

**タイヤ** → **原型利用**

良質なものを選別し  
再生タイヤとして原型利用します。

収集した使用済タイヤの中から良質なものを選別し、中古タイヤへ。また、国内外の再生タイヤメーカーへ再生タイヤの原料として再利用可能タイヤを供給します。その他の使用済みタイヤも港の防舷材や公園の遊具などに無駄なく再利用(リユース)しています。



使用済みタイヤをもう一度、社会に暮らしの中に



**タイヤ** → **代替燃料**

廃タイヤを切断処理し、  
石油などの代替燃料としてご提供します。

自転車から特殊建設車両まで、さまざまな使用済みタイヤを切断処理、または破碎処理し、代替燃料として利用できるようにご提供しています。中間処理された廃タイヤは、全国広域指定処理先に納品され、製紙会社、セメント会社、タイヤ製造工場などで、石油などに替わる発熱量の高い燃料として有効に活用されています。

発熱量比較

燃料の種類	発熱量 (Kcal/kg)
C重油	9,200~
タイヤ	7,200~8,500
石炭	6,000~8,000
RDF	3,500~4,500
一般廃プラスチック	5,000
木材チップ	2,500~2,900
一般ゴミ	2,000

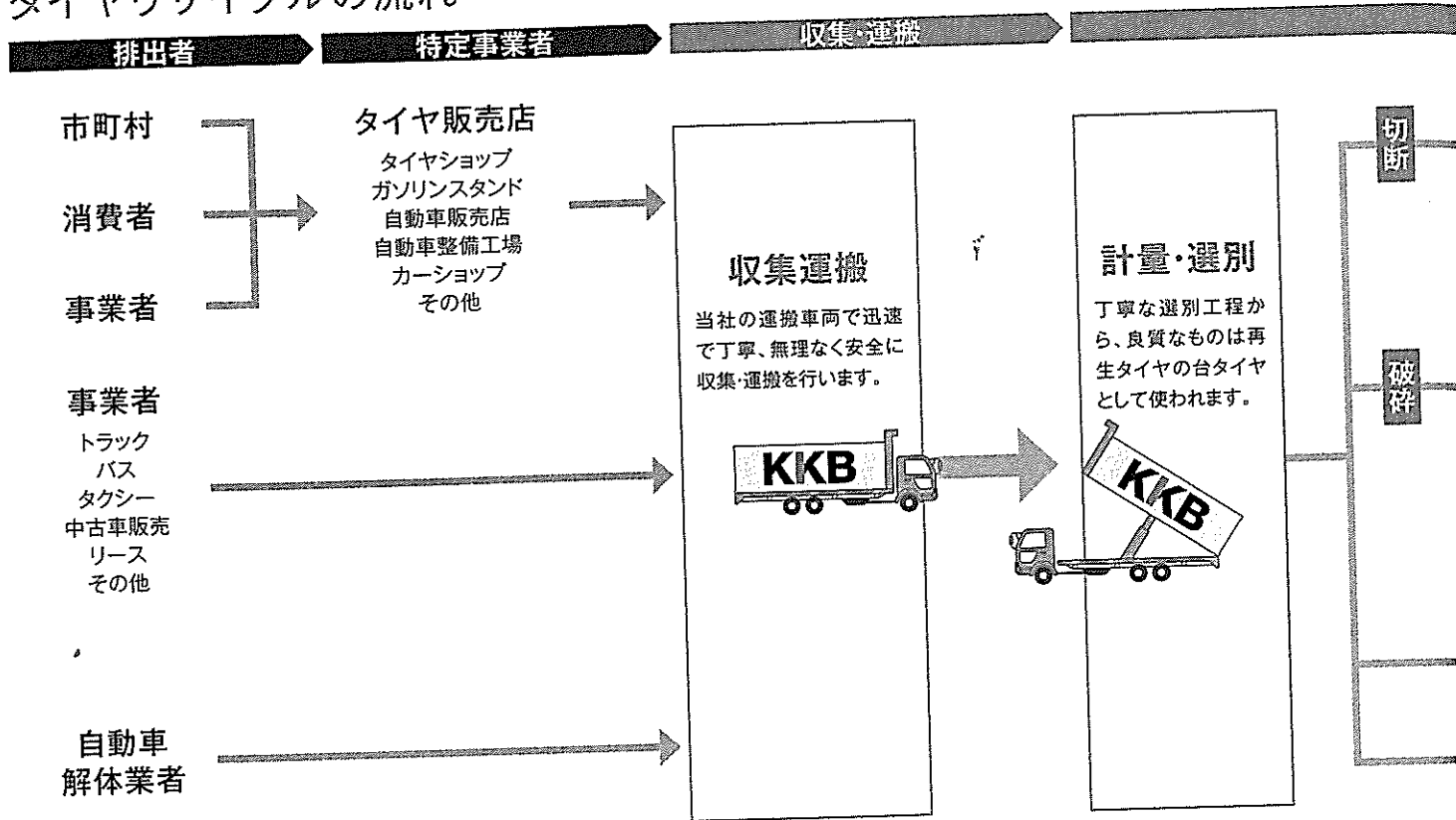
産業廃棄物処分業 許可番号  
埼玉県 01120002209  
宮城県 0421002209  
北海道 00120002209

ISO14001及びグリーン経営システムの取得を目指すお客様へ  
御社でISO14001及びグリーン経営システムを取得する際は、当社をご利用ください。当社では、廃タイヤ処理にマニフェスト伝票を使用し、収集運搬及び中間処理まで適正処理を行っております。

【扱い品目】 タイヤ(自転車から特殊建設用タイヤまで) / ゴムくず / タイヤホイール / 圧送ホース / パフ粉 / コンベアベルト / キャタピラ / ピーリングなど

# 地域と共生できる安心・安全なリサイクルを実現

## タイヤリサイクルの流れ



## 拡大する工場

先進設備を整えた環境にやさしい工場でのリサイクルを推進。

国分商会は、地域環境への負荷低減を最優先にしながら、使用済みタイヤの処理能力向上に努めています。2013年には東北支店・東北工場(処理能力126.00t/日)を、さらに2014年には北海道支店・北海道工場(処理能力86.80t/日)も完成。本社工場(処理能力243.68t/日)、第二工場(処理能力288.00t/日)とともに、地域に根ざしたよりきめ細かなサービスをモットーにタイヤリサイクルを推進します。



### 本社工場

敷地面積	20,790㎡	
事業の範囲	破碎：廃プラスチック類(合成ゴムくずに限る) 切断：廃プラスチック類(合成ゴムくずに限る) 圧縮：金属くず(使用不可能なタイヤホイールに限る)	
設備および処理能力		
破碎施設	1軸せん断破碎機	1台 16.80t/日
切断施設	超大型タイヤ切断機(OTR)	1台 13.33t/日
	大型タイヤ切断機(LT・TB)	4台 89.28t/日
	小型タイヤ切断機(PC・MC)	1台 60.00t/日
	切断機(PC・MC)	3台 15.67t/日
	横型切断機	1台 18.60t/日
圧縮施設	ホイール付分離機(前処理施設)	1台 30.00t/日
合計処理数	243.68t/日	



#### ● 産業廃棄物処理事業

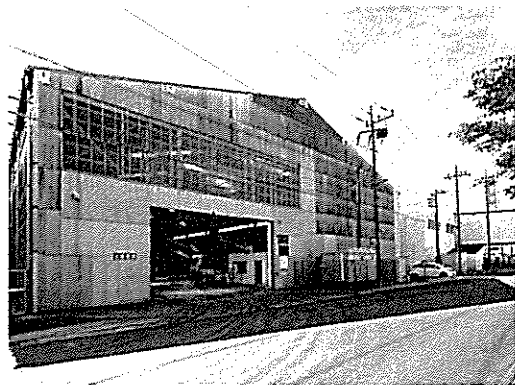
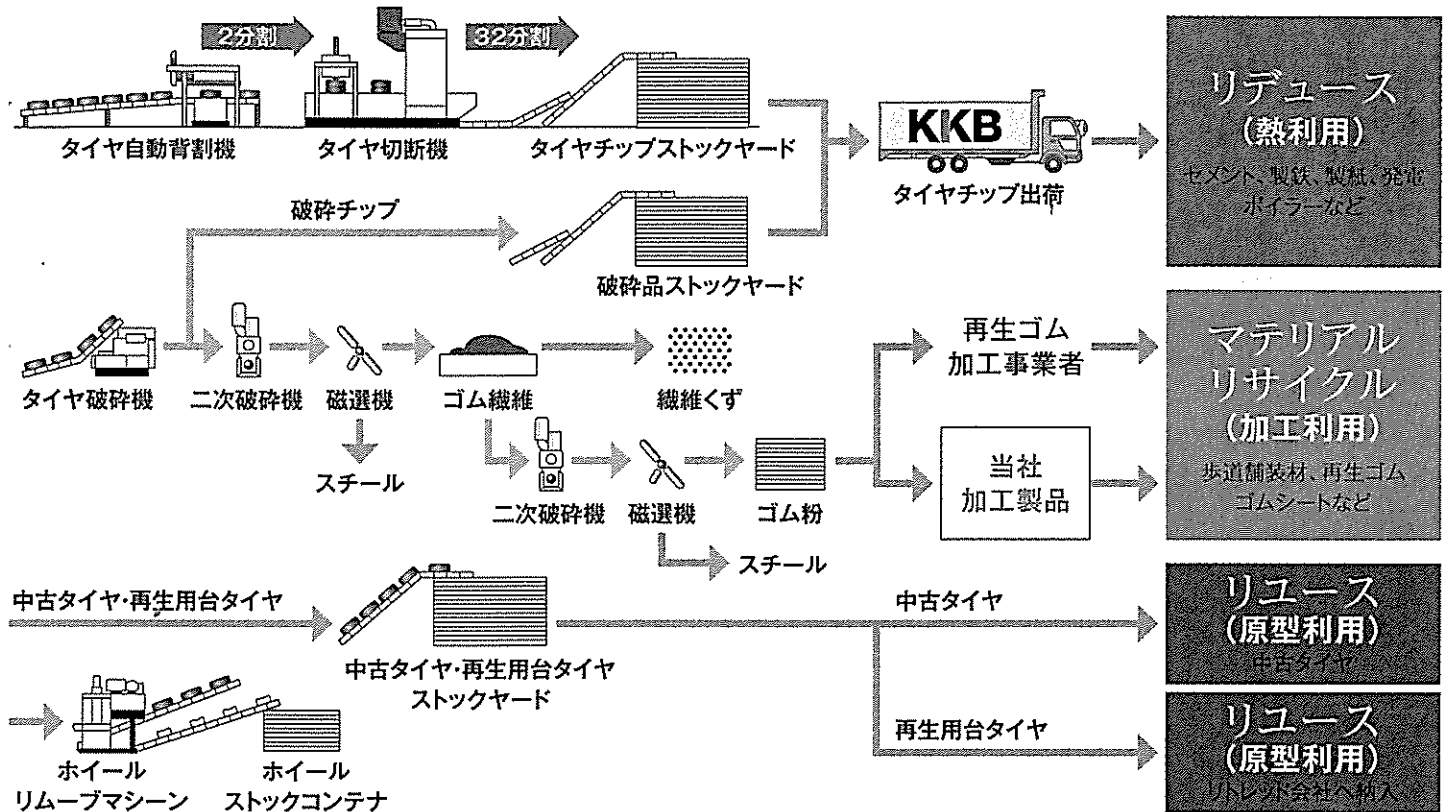
※代替燃料供給先

太平洋セメント(株) / 三菱マテリアル(株) / 新日鐵住金(株) 広畑製鉄所 / 日本製紙(株) 板紙事業部 / 三菱製紙(株) 八戸工場 / 王子製紙(株) 日南工場 / 日本製紙(株) 岩沼工場 / 日本製紙(株) 富士工場 / (株) プリチストン 栃木工場 / 東洋ゴム工業(株) 仙台工場 / 中越ハルブ工業(株) 二塚工場 他 (敬称略順不同)



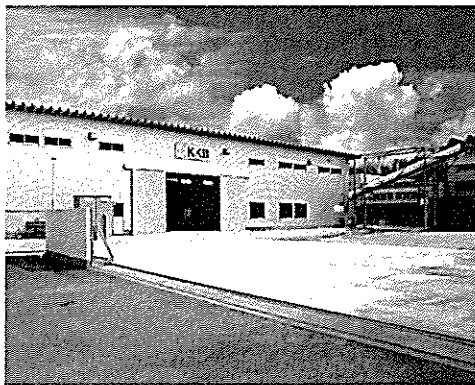
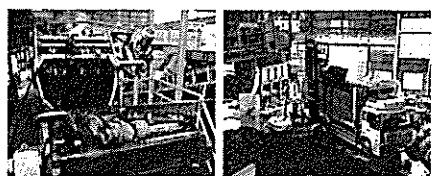
中間処理

最終処分者



第二工場

敷地面積 5,363㎡  
 事業の範囲 破碎：廃プラスチック類  
 (合成ゴムくずに限る)  
 設備および処理能力  
 破碎施設 2軸せん断破碎機 2台 288.00t/日



東北工場

敷地面積 9,029.34㎡  
 事業の範囲 破碎：廃プラスチック類  
 切断：廃プラスチック類  
 設備および処理能力  
 破碎施設 2軸せん断破碎機 1台 120t/日  
 切断施設 (前処理施設) 1台 6t/日



北海道工場

敷地面積 15,430㎡  
 事業の範囲 タイヤチップ等の製造  
 破碎・切断：廃プラスチック類  
 圧縮・分離：廃プラスチック類、金属くず  
 分離：廃プラスチック類、金属くず  
 設備および処理能力  
 破碎施設 1軸せん断破碎機 1台 43.36t/日  
 16分割せん断破碎機 1台 26.88t/日  
 切断施設 タイヤ背割り機 1台 27.20t/日  
 横型切断機 1台 4.80t/日  
 圧縮・分離施設 ホイール付分離機 1台 5.20t/日  
 ビード分離機 1台 2.56t/日  
 合計処理数 110.00t/日

# 圧倒的台数の自社所有車両で東日本全域を網羅



## 収集運搬事業

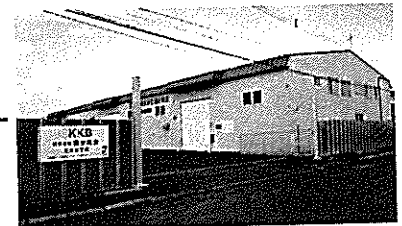
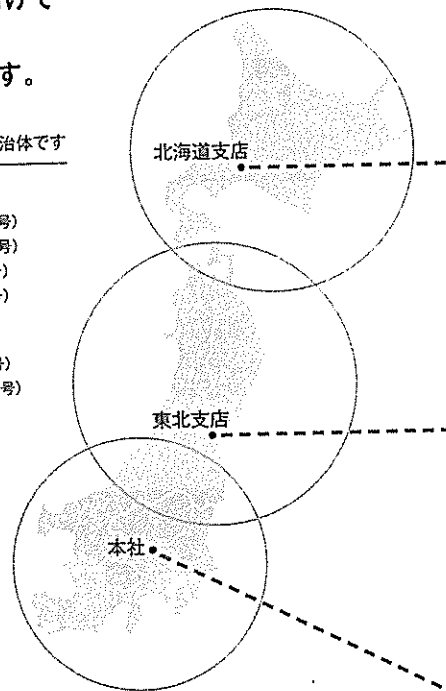
関東・東北・北海道の3つの拠点から収集にお伺いします。

自社便による収集・運搬システムを構築し、首都圏各県から甲信越や東北・北海道におよぶ広い地域のタイヤメーカー・販売店などから排出される使用済みタイヤを収集しています。2～10トンの車両を用意し、小口の細かい回収から大口の不法投棄回収まで、お客様の状況にあわせて最適な車両で当社処理工場へ安全・確実に運搬します。

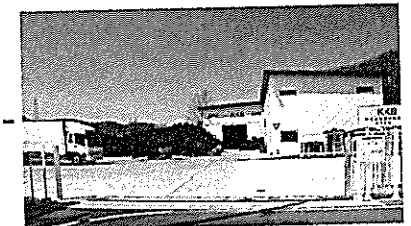
優良認定制度の収集運搬全地域取得に向けて安全・安心・信頼をモットーに、使用済みタイヤ10万トン回収をめざします。

産業廃棄物収集地域一覧 ㊦は優良認定を受けている自治体です

- 北海道**  
北海道(第00100002209号)
- 東北地方**  
 ㊦青森県(第00201002209号)  
 ㊦岩手県(第00300002209号)  
 ㊦宮城県(第0411002209号)  
 ㊦秋田県(第0502002209号)  
 ㊦山形県(第0609002209号)  
 ㊦福島県(第00707002209号)
- 関東地方**  
 ㊦東京都(第13-00-002209号)  
 ㊦埼玉県(第01110002209号)  
 ㊦栃木県(第00900002209号)  
 ㊦茨城県(第00801002209号)  
 ㊦群馬県(第01000002209号)  
 ㊦千葉県(第01200002209号)  
 ㊦神奈川県(第01403002209号)
- 甲信越・北陸地方**  
 ㊦新潟県(第01509002209号)  
 ㊦山梨県(第01900002209号)  
 ㊦長野県(第2009002209号)  
 ㊦富山市(第8507002209号)
- 東海地方**  
 ㊦静岡県(第2201002209号)  
 ㊦愛知県(第02300002209号)



北海道支店



東北支店



本社

(2017年4月現在)

### [収集運搬車両一覧]

本社

運搬車両	計43台	コンテナ
コンテナ専用車	平ボディ車	コンテナ基数
10t 3台	10t 1台	4t専用コンテナ 104基
4t 2台	6t 4台	10t専用コンテナ 42基
バンタイプ車	4t 9台	セミトレーラー
10t 2台	3t 2台	20t 1台
4t 4台	2t 1台	
3t 1台	バン	
2t 11台	2台	
	トラクタ	
	1台	

東北支店

運搬車両	計6台
コンテナ専用車	4t 1台
バンタイプ車	8t 1台
	6t 1台
	4t 1台
	2t 1台
平ボディ車	4t 1台

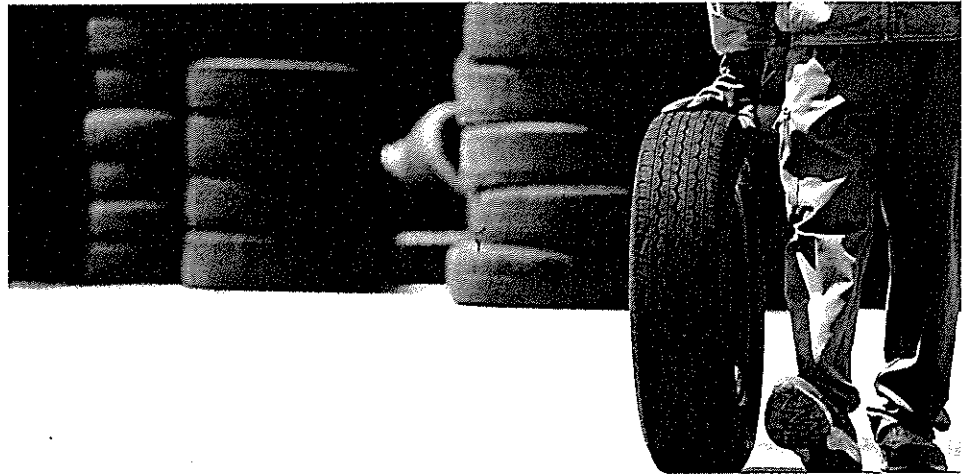
北海道支店

運搬車両	計4台
バンタイプ車	7t 1台
	4t 2台
	2t 1台

## 台タイヤ買取事業

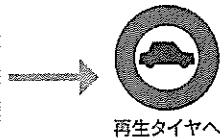
すべての使用済みタイヤを  
適正に処理活用できる。

「産業廃棄物（廃タイヤ）広域認定制度」の経過措置廃止にともない、産業廃棄物許可証を持っていない業者による廃タイヤの回収は行えなくなりました。「使用済みタイヤを低コストで適正に処理できないだろうか」そんな事業者のご要望にお応えするために、当社独自の買取システムを構築しました。現場で発生している台タイヤの買取や廃タイヤの処理を一元管理し、お客様のわずらわしい業務処理を簡素化します。



### 台タイヤ買取

- 経費負担を削減したい
- 余計なCO<sub>2</sub>、廃棄物を出したくない
- 不正を防止したい



再生タイヤへ

**二つの手間を同時に解消できます！**

### 廃タイヤ処理

- 有効に再利用できないだろうか
- コンプライアンスを徹底したい
- グリーン経営、ISO管理を遵守したい



代替燃料へ

### 当社買取システムのメリット

- 廃棄タイヤと有価台タイヤを現場決済し一括回収
- 廃棄タイヤと有価台タイヤを一元管理で買取引伝票とマニフェストで明確に管理  
※取り引き内容のご報告も可能です
- 年間契約も可能（売買契約の締結）  
予め年間排出量がわかれば廃棄金額と買取金額を予測。



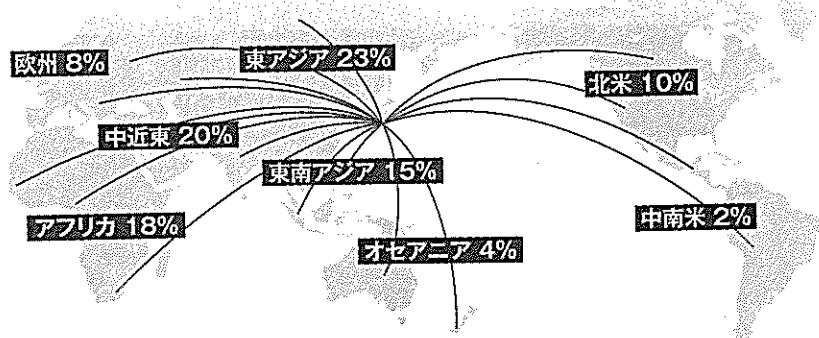
### リトレッドタイヤと台タイヤ

リトレッドタイヤ（再生タイヤ）とは、摩耗したタイヤの基礎部分を活用して、路面に接するトレッドゴム部分に新しいゴムを張り付け加硫成型したタイヤです。当社では、リトレッドタイヤの土台となる第一寿命が終わったタイヤ（通称台タイヤといわれる商品）を扱っています。台タイヤには、おおまかにA、B、R-1というグレード条件があり、当社の検品もこのグレード条件に基づいています。

### 台タイヤ、中古タイヤの買い取りについて

1. サイズ、グレードによって適正価格を付けさせていただきます。
2. 当社、タイヤ検査基準に基づき検査をして適正にお引き取りさせていただきます。
3. 北海道～関東一円のお引き取りが可能です。

## 世界の国々で最適な資源再利用を



## 貿易事業

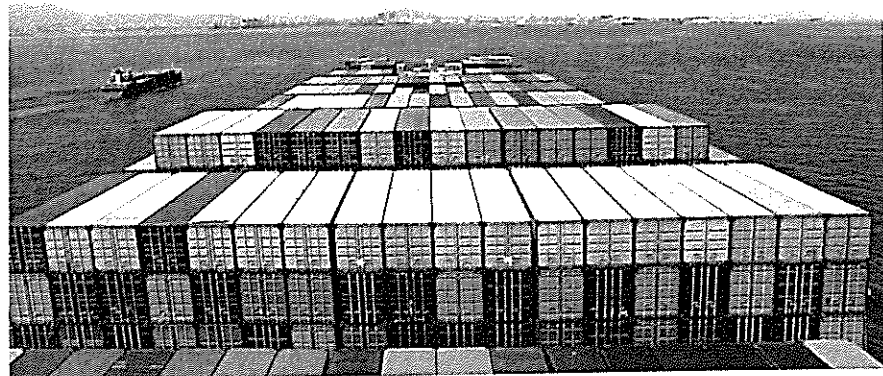
世界40カ所以上を結ぶネットワークでグローバルな活動を展開しています。

国分商会グループでは、使用済みタイヤの資源的価値をより効果的に活かせるように、国内で使用出来なくなったタイヤは国際市場に向けて貿易を行っています。また、再利用タイヤの輸出を中心に、タイヤ、ホイール、ゴムリサイクル品、代替燃料、各種中古及び廃棄製品、原料などを広く取り扱い、その輸出入も行っています。現在、世界40カ国以上の顧客ネットワークを活かし、地球的な環境保全や資源の有効活用に貢献しています。

[貿易内容]	(2014年7月現在)
輸出入コンテナ総数	約1,400本/年
輸出入タイヤ重量	約14,200t/年
輸出入 国数	約40カ国以上

東京支店が窓口。

国内外の取引先様との商談や、新規のお客様とのミーティング、また新規商材の取り扱い窓口など、新しいニーズに応じた提案、取引拡大など意欲的な活動を進めています。



## 顧客満足度向上にも役立つ法人向けサービス

### タイヤサポートメンテナンス事業

保管に困るタイヤを回収・管理します。

使用していないタイヤは、保管場所のみならずメンテナンスなどその負担は少なくありません。そこで当社では、自社のシステムを活用して法人様向けのサポート事業を展開しております。レンタカーやカーリースの会社様で保管にお困りのタイヤや、店頭でお客様からの保管を依頼された自動車販売店やカー用品店様のタイヤも、ご依頼に応じて迅速に対応、適切に管理・メンテナンスをいたします。



自動車販売会社各社  
 レンタカー・カーリース事業各社  
 カー用品店各社  
 タイヤ販売会社各社 他



お客様にご満足いただけるタイヤ専門店をめざして

## ショップ事業

タイヤの専門家だからできる良質なサービス。

当社ならではの有利な仕入れソースと貿易業務で得たノウハウを活かし、地域トップの安値と信頼・安心を提供する小売チェーン店です。お客様のニーズを迅速にキャッチし、仕入先とのスムーズな連携による豊富で確かな品揃え、国産車・輸入車ともに対応できるアライメントテスターによる走行点検など、技術・ソフト面において最良のサービスをご提供しています。トラックタイヤセンターでは大型車両用のタイヤも取り扱い、鶴ヶ島店では出張作業も承っています。更なるサービスの充実を推進し、お客様に心から満足いただける地域に密着したタイヤ専門店をめざしています。



### 【事業内容】

- 新品&中古のタイヤ・ホイールの小売・卸販売、その他各種カー用品も取り扱っています。
- 自動車分解整備事業の種類  
(普通自動車分解整備事業/小型自動車分解整備事業)
- 出張サービス  
(タイヤ交換、ホイールバランス、タイヤローテーション、パンク修理、窒素ガス充填、バッテリー交換 他)



### タイヤショップ マーク 熊谷店

〒360-0853 埼玉県熊谷市玉井7-7  
TEL.048-526-5687 FAX.048-525-2389



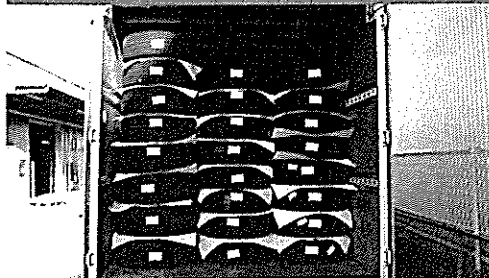
### オートショップ マーク 鶴ヶ島店

〒350-2218 埼玉県鶴ヶ島市柳戸町7-6  
TEL.049-272-5656 FAX.049-272-5513



### トラックタイヤセンター マーク

〒360-0161 埼玉県熊谷市万吉2593-3  
TEL.048-577-7665 FAX.048-598-4485



### 各営業所を中心に幅広くサポート

タイヤサポートセンターには、警備会社による24時間365日のセキュリティを完備し、各種保険(火災・盗難・賠償・輸送時の事故など)にも対応します。

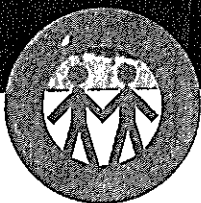
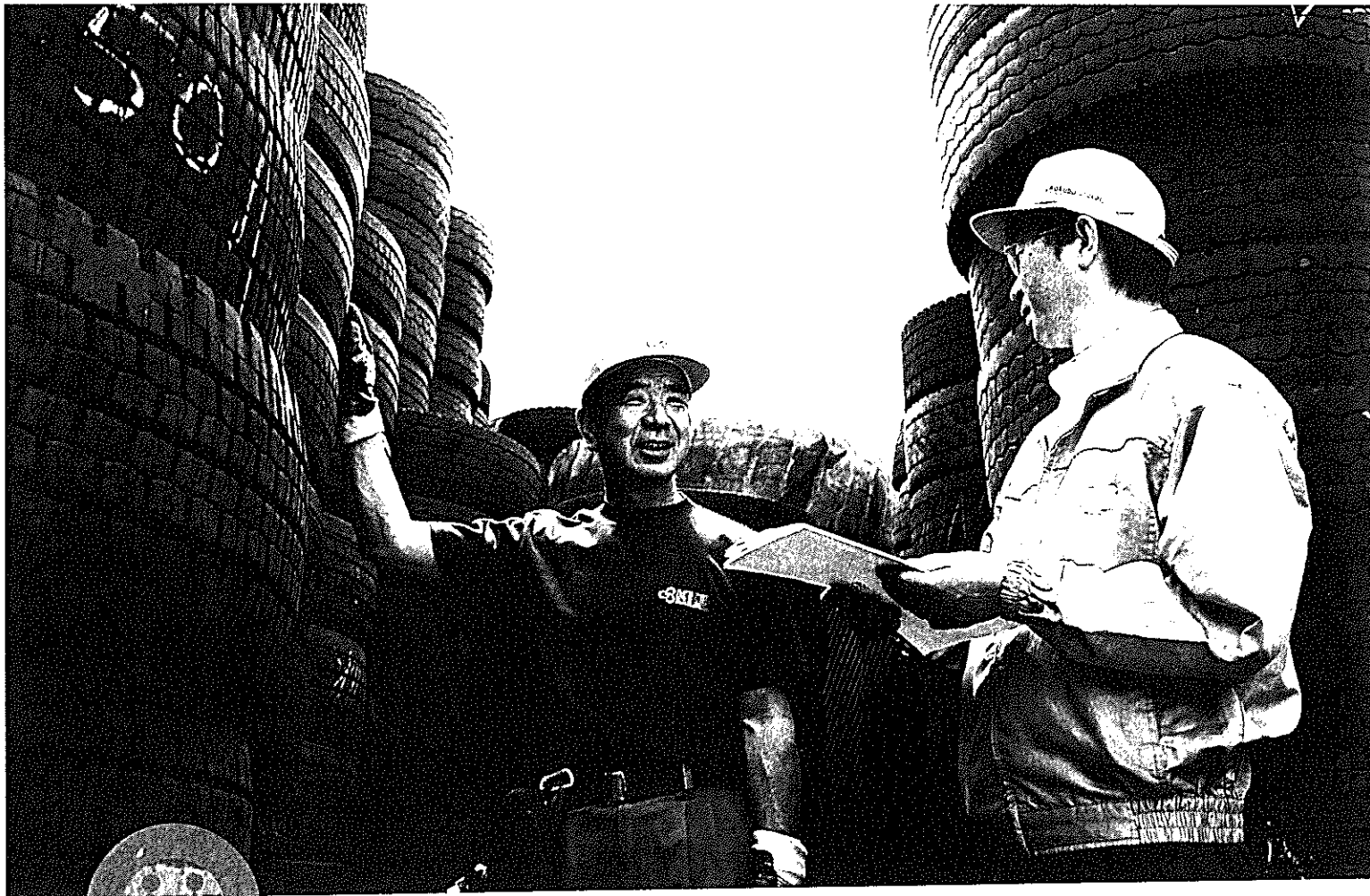
### 【拠点一覧】

- 三芳営業所(関越道所沢I.Cより車で15分)  
収納タイヤ本数 約70,000本
- 岩槻営業所(東北道岩槻I.Cより車で2分)  
収納タイヤ本数 約40,000本
- 札幌営業所(道央道北広島I.Cより車で5分)  
収納タイヤ本数 約12,000本

コンプライアンスセーフマークを  
2016年4月に取得しました。  
正しい管理で顧客情報を守ります。



2005年に施行された個人情報保護法から更に厳しい基準に適合した企業に与えられる認証マークです。



# 健全化

## コンプライアンスの徹底 それはパートナーとしての条件

人々が安心して暮らせる環境を守るために、産業廃棄物は適正な処理で行わねばなりません。国分商会グループがコンプライアンスを徹底すること、それは私たちをパートナーとして選んでいただいたお客様の社会的信頼を守ることもあります。私たちは、環境保全に取り組む企業として、あるべき姿を追求し続けます。



### 国分商会グループのコンプライアンス

国分商会グループは、リサイクルを推進するそれぞれの工場でのISO取得や情報公開などを進める一方、お客様から収集した使用済みタイヤの運搬や廃棄物処理のトレーサビリティなどにも万全の配慮を行い、「優良産廃処理業者」としての基準をクリアしています。

許可番号01120002209

**産業廃棄物処分業許可証**

優良

〒100-0001 東京都千代田区千代田2-6-43番地の1  
 株式会社 区分商會  
 代表取締役 松本 仁郎

此及び前條に関する法律第14条第6項の許可を受けた者であることを認す。

埼玉県知事 上田 清司

発給年月日 平成24年 2月 1日  
 有効年月日 平成30年 9月25日

（処分（処分の方法ごとに区分して取り扱う産業廃棄物の種類（当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物に該当する場合は、その旨を含む。）を記載すること。）  
 ① プラスチック類（合成ゴムくずに限る。） 以上1種類  
 ② プラスチック類（合成ゴムくずに限る。） 以上1種類  
 ③ くず（再使用不可能なタイヤホイールに限る。） 以上1種類  
 ④ プラスチック類（合成ゴムくずに限る。） 以上1種類

（その他の施設（施設ごとに種類、設置場所、設置年月日、処理能力、許可年月日及び当該処理施設の設置の許可を受けている場合に限り。）を記載すること。）

（他の法令に定められた事項、及び関係法令に定められた事項を記載すること。）

# 優良産廃処理業者認定

厳しい基準をクリアした国内有数の産廃処理業者としての誇り。

産業廃棄物の適正処理を進め、環境に配慮した事業活動をめざすお客様の、より良いパートナー企業であり続けられるよう努めています。



## 優良産廃処理業者認定制度とは

通常の許可基準よりも厳しい基準をクリアした優良な産廃処理業者を都道府県・政令市が審査して認定する制度です。認定された産廃処理業者は、通常5年の産廃処理業者の許可の有効期限を7年とするなどの特例を有するとともに、遵法性や事業の透明性が高く、財務内容も安定しています。私たちは、この優良産廃処理業者認定制度で認定されています。

# ISO認証取得

周辺環境の保全に貢献することは当然の責務だと考えています。

地球にやさしい環境をめざし、すべての事業活動で環境保全に貢献するとともに、環境汚染の予防に全従業員で努めています。



- 2004年3月16日 「ISO14001:1996」/「JIS Q 14001:1996」の認証の取得
- 2006年3月9日 「ISO14001:2004」/「JIS Q 14001:2004」の認証更新を登録
- 2013年4月11日 「ISO14001:2004」/「JIS Q 14001:2004」東北支店の拡大審査を行い登録範囲を拡大
- 2017年3月16日 「ISO14001:2004」/「JIS Q 14001:2004」北海道支店の拡大審査を行い登録範囲を拡大



安全管理を徹底しています。

毎月1回消防施設の点検と年2回消防訓練を実施しています。消防車（自社設置）の動作確認のため、実際に放水を行っています。また、消火器の使用方法も併せて訓練をしています。



清掃活動を続けています。

毎月1回本社工場～第二工場間の道路清掃を行い、可燃物の撤去、飛散物が落ちていないかチェックを行っています。

# 情報の公開と管理

健全な業務体制を維持するため情報公開を行っています。

事業内容、処理施設の能力、処理実績、財務諸表、業務管理体制などをより多くの方々に知っていただくために、2005年3月よりインターネット「産廃情報ネット」で情報を公開しています。



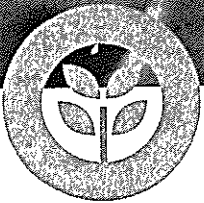
● 産廃情報ネット <http://www.sanpainet.or.jp/>



# 工場見学

循環型社会の構築に努めている当社の工場をご覧いただけます。

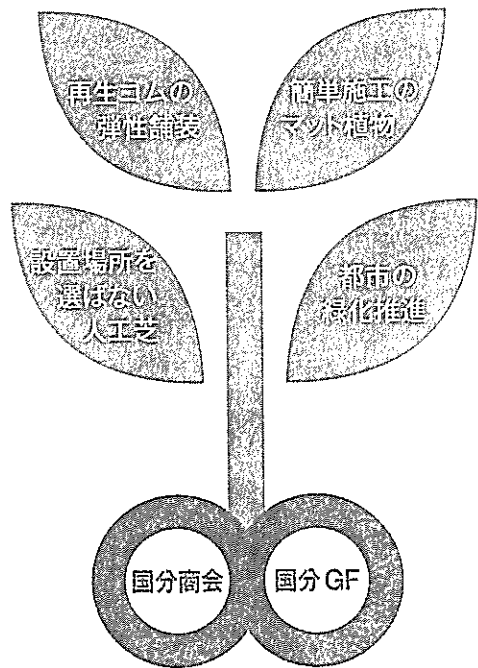
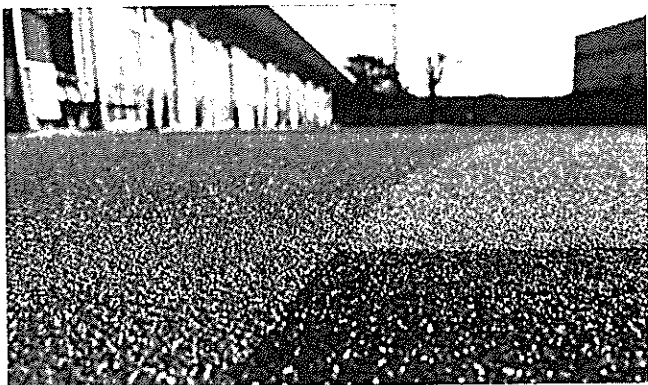
当社では、随時工場見学を実施しています。常にオープンな体制で、皆様にご理解をいただきながら、地域の環境保全にいっそう尽力し、模範的なリサイクル企業をめざしてまいります。



# 快適化

## 心から満足いただける 快適な暮らしとやすらぎを提案

地球温暖化が懸念されている今日、都市の緑化推進はヒートアイランド現象の緩和に大きく貢献します。また、再生ゴムを使った弾性舗装は、高齢化や少子化の現代において、介護や育児の現場で安心をサポートしています。人々が笑顔でいられる快適な未来へ向けて、私たちの挑戦はまだまだ続きます。



### グループが連携して緑化・環境整備を推進

国分商会グループでは、環境に配慮した循環型のリサイクルの一端として緑化・環境整備事業に着手しています。そのひとつが、マテリアルリサイクルによる再生ゴム原料を活かした舗装材などです。また、国分生産法人(株)国分グリーンファームで生産する天然芝などは、一般住宅はもちろん、都市のヒートアイランド現象に対応する緑化推進にも役立てられています。それぞれの条件に合わせた最適な環境づくりをご提案します。





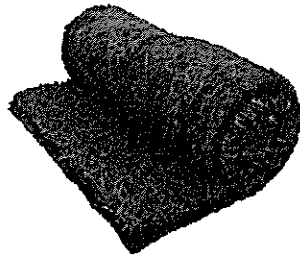
## 緑化事業(生産)

施工しやすいロール状の天然芝生で緑化整備を推進します。

### 天然芝生・マット植物

養生期間を大幅に短縮した簡単施工のマット状植栽

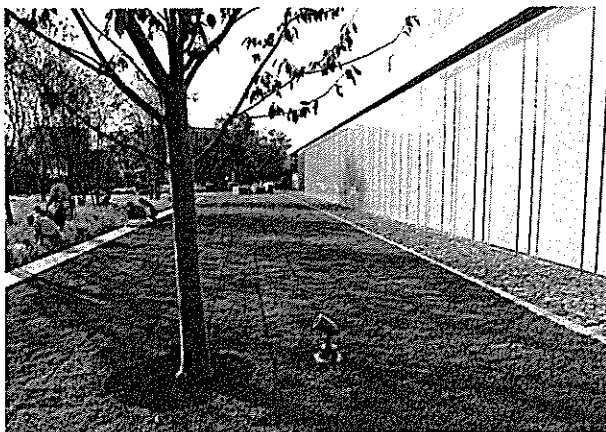
独自に混合した堆肥を土壌に配合したマット状の植栽です。植栽面に対する土壌改良、元肥、追肥の手間がほとんどかからず、ご希望の場所へスピーディーに設置できます。空気中の二酸化炭素を積極的に吸収する天然芝、彩りと香りに癒されるハーブなど多彩な種類を用意しています。



### ヒメイワダレソウ

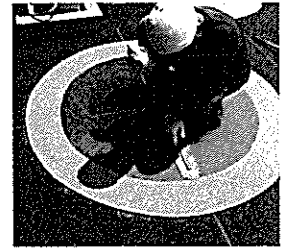
地盤強化、土壌流出防止にも役立つ都市の緑化推進の切り札

近年地球規模で進行している砂漠化阻止に適した環境植物とされる「ヒメイワダレソウ」。私たちは、このヒメイワダレソウを減農薬栽培し、薄層土壌のマット化に成功しました。その被覆速度は芝の約20倍と高く、増殖性にも優れ雑草の侵入を抑制します。また土中深く根を張り、地盤強化、土壌流出防止にも役立つため、街路樹のカバープランツ、雑草対策を兼ねた水田畦畔への景観緑化など、幅広いニーズの緑化推進に役立てられています。



## 緑化・環境整備事業 (販売・施工)

一般住宅の庭から病院や保育園、公園などそれぞれの要望に応えた施工を行います。



一般住宅から病院や保育園まで、それぞれのご要望に最適な製品をご提案し、快適で、安全な環境を整えるお手伝いをします。



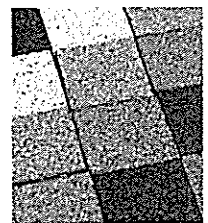
### カラーゴムチップ舗装

転倒安全対策や景観形成に、衝撃吸収弾性舗装の決定版。



[特長]

- 優れたクッション性で転倒・落下時のショックから体を守る
- 透水性が高く雨の日でも滑らず安全
- 園庭・歩経路のぬかるみを解消
- 豊富なカラー、文字・マーク類もデザイン可能
- 小面積の施工もOK
- 下層部は有害性のない廃タイヤのリサイクル製品で安心



### 人工芝「サラターフ<sup>®</sup>」

極めて天然芝生に近い質感の人工芝を商品化。



[特長]

- 天然芝のような風合いと踏み心地
- 水洗いできるのでいつでも清潔
- 土、コンクリートなど施工場所を選ばない
- 踏圧に強く長持ち

## 株式会社国分商会

### ●所在地

- ◎本社/本社工場  
〒360-0161 埼玉県熊谷市万吉2643-1  
TEL.048-536-1564 FAX.048-536-3019
- ◎第二工場  
〒360-0161 埼玉県熊谷市万吉3714-4  
TEL.048-537-1733
- ◎東京支店  
〒105-0004 東京都港区新橋3-7-4 赤レンガ通りビル6F  
TEL.03-5532-1313 FAX.03-3500-5234
- ◎東北支店  
〒989-1606 宮城県柴田郡柴田町大字船岡字大森1-17  
TEL.0224-55-3939 FAX.0224-86-4817
- ◎東北工場  
〒989-1606 宮城県柴田郡柴田町大字船岡字山田1-35  
TEL.0224-86-5733 FAX.0224-86-5761
- ◎岩手出張所  
〒028-7111 岩手県八幡平市大更第35地割63番39  
TEL.0195-68-7720 FAX.0195-68-7721
- ◎北海道支店/北海道工場  
〒066-0077 北海道千歳市上長都1034-9  
TEL.0123-40-0001 FAX.0123-40-0011
- ◎タイヤサポートセンター  
三芳営業所/岩槻営業所/札幌営業所

●創業 昭和51年10月

●会社設立 昭和54年12月1日

### ●事業内容

- ◎産業廃棄物の収集運搬及び処分業
- ◎再生ゴム原料の製造販売
- ◎各種タイヤ及び車輪
- ◎車輛エンジン部品等の仕入れ販売並びに輸出入業務
- ◎古物品の輸出入及び販売

●資本金 4,995万円

●代表取締役社長 椎名 仁郎

●取引銀行 みずほ銀行、埼玉りそな銀行、熊谷商工信用組合  
三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、埼玉縣信用金庫

### ●工場

#### 本社工場

敷地面積	20,790㎡		
事業の範囲	破碎：廃プラスチック類(合成ゴムくずに限る) 切断：廃プラスチック類(合成ゴムくずに限る) 圧縮：金属くず(使用不可能なタイヤホイールに限る)		
設備および処理能力			
破碎施設	1軸せん断破碎機	1台	16.80t/日
切断施設	超大型タイヤ切断機(OTR)	1台	13.33t/日
	大型タイヤ切断機(LT-TB)	4台	89.28t/日
	小型タイヤ切断機(PC-MC)	1台	60.00t/日
	切断機(PC-MC)	3台	15.67t/日
	横型切断機	1台	18.60t/日
圧縮施設	ホイール付分離機(前処理施設)	1台	30.00t/日

### 第二工場

敷地面積	5,363㎡		
事業の範囲	破碎：廃プラスチック類(合成ゴムくずに限る)		
設備および処理能力			
破碎施設	2軸せん断破碎機	2台	288.00t/日

### 東北工場

敷地面積	9,029.34㎡		
事業の範囲	破碎：廃プラスチック類 切断：廃プラスチック類		
設備および処理能力			
破碎施設	2軸せん断破碎機	1台	120t/日
切断施設	(前処理施設)	1台	6t/日

### 北海道工場

敷地面積	15,430㎡		
事業の範囲	タイヤチップ等の製造 破碎・切断：廃プラスチック類 圧縮・分離：廃プラスチック類、金属くず 分離：廃プラスチック類、金属くず		
設備および処理能力			
破碎施設	1軸せん断破碎機	1台	20.16t/日
	16分割せん断破碎機	1台	26.88t/日
切断施設	タイヤ背割り機	1台	27.20t/日
	横型切断機	1台	4.80t/日
圧縮・分離施設	ホイール付分離機	1台	5.20t/日
	ビード分離機	1台	2.56t/日

### ●ショップ

#### タイヤショップ マーク熊谷店

所在地	〒360-0853 埼玉県熊谷市玉井7-7 TEL.048-526-5687 FAX.048-525-2389 TEL.048-526-7389(熊谷店内トラックセンター)		
営業時間	10:00~19:00		
定休日	水曜日(12月、1月除く)		
事業内容	新品&中古のタイヤ・ホイールの小売・卸販売 その他各種カー用品の販売 自動車分解整備事業の種類 (普通自動車分解整備事業/小型自動車分解整備事業) 出張サービス (タイヤ交換、ホイールバランス、タイヤローテーション、 バンク修理、窒素ガス充填、バッテリー交換、他)		

#### オートショップ マーク鶴ヶ島店

所在地	〒350-2218 埼玉県鶴ヶ島市柳戸町7-6 TEL.049-272-5656 FAX.049-272-5513		
営業時間	10:00~19:00		
定休日	水曜日(12月、1月除く)		
事業内容	新品&中古のタイヤ・ホイールの小売・卸販売 その他各種カー用品の販売 自動車分解整備事業の種類 (普通自動車分解整備事業/小型自動車分解整備事業) 出張サービス (タイヤ交換、ホイールバランス、タイヤローテーション、 バンク修理、窒素ガス充填、バッテリー交換 他)		



## トラックタイヤセンター マーク

所在地 〒360-0161 埼玉県熊谷市万吉2593-3  
 TEL.048-577-7665 FAX.048-598-4485  
 営業時間 8:00~18:00  
 定休日 日曜日  
 事業内容 新品&中古のタイヤ・ホイールの小売・卸販売  
 その他各種カー用品の販売  
 自動車分解整備事業の種類  
 (普通自動車分解整備事業/小型自動車分解整備事業)  
 出張サービス  
 (タイヤ交換、ホイールバランス、タイヤローテーション、  
 バック修理、空素ガス充填、バッテリー交換、他)

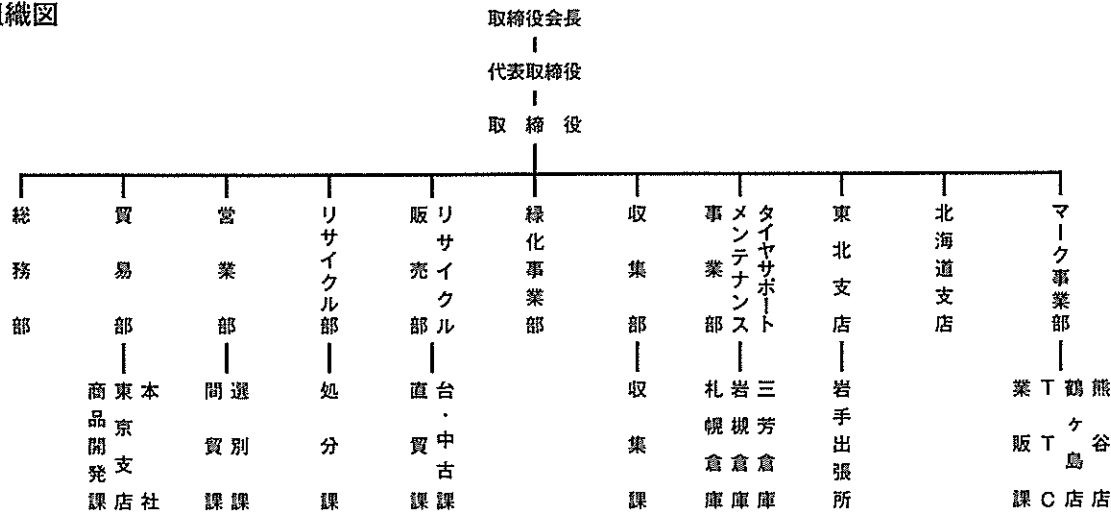
## 農業生産法人 株式会社国分グリーンファーム

- 所在地 〒360-0161 埼玉県熊谷市万吉2710  
TEL.048-536-7777 FAX.048-536-8778
- 会社設立 平成24年9月4日
- 事業内容
  - ◎農産物の生産・販売(米、天然芝生、ヒメイワダレソウなど)
  - ◎農機具や肥料の販売
  - ◎造園資材の販売
- 資本金 1,000万円
- 代表取締役 池田 正信
- 取引銀行 埼玉りそな銀行

## グループ沿革

- 昭和51年 創業者 國分 勇  
使用済みタイヤの収集・運搬、中間処分を目的とした国分商會を  
開業
- 昭和54年 セメント生産用燃料としての廃タイヤを、株式会社ブリヂストンと  
日本セメントの三社契約により、納入開始  
有限会社に改組
- 昭和55年 タイヤ切断工場を本社工場内に設置、併せて機械設備を拡充
- 昭和56年 再生タイヤ原材料、及び中古タイヤの輸出業務を開始
- 昭和59年 本社営業部内に貿易課を設置  
世界20数カ国に直接貿易業務を開始
- 昭和61年 小売部門タイヤショップ「マーク」鶴ヶ島店をオープン
- 昭和62年 タイヤショップ「マーク」熊谷店を本社内に開設
- 昭和63年 資本金を1,000万円に増資
- 平成2年 資本金を2,000万円に増資
- 平成4年 タイヤショップ「マーク」熊谷店を業務拡大に伴い国道17号沿い  
に移転
- 平成6年 古物許可証取得
- 平成8年 広域再生利用指定一般廃棄物処理者に指定  
資本金を3,200万円に増資
- 平成10年 (株)タイヤリサイクル北海道 開設に伴い資本参加及び業務提携
- 平成13年 株式会社に改組
- 平成14年 東京事務所を新橋に開設
- 平成16年 椎名仁郎 代表取締役に就任  
「ISO14001:1996」「JIS14001:1996」認証取得  
「マーク」鶴ヶ島店 事業拡大に伴い圏央鶴ヶ島IC隣に移転
- 平成17年 産業廃棄物処理施設設置許可取得
- 平成19年 第二工場完成。稼働開始
- 平成20年 資本金を4,995万円に増資  
埼玉県産業廃棄物収集運搬業及び処分業優良性の判断に係る  
評価基準適合
- 平成21年 農業生産法人(株)国分グリーンファーム設立
- 平成24年 埼玉県産業廃棄物収集運搬業及び処分業優良産廃処理業者認定  
宮城県柴田町に東北支店開業
- 平成25年 宮城県柴田町に東北工場完成  
北海道千歳市に北海道支店開業
- 平成26年 北海道千歳市に北海道工場完成
- 平成27年 岩手県八幡平市に岩手出張所を開設

## 組織図



## ●関連子会社

農業生産法人  
株式会社国分グリーンファーム



[www.kkb-tire.co.jp/](http://www.kkb-tire.co.jp/)



2017年5月(AE 1K)